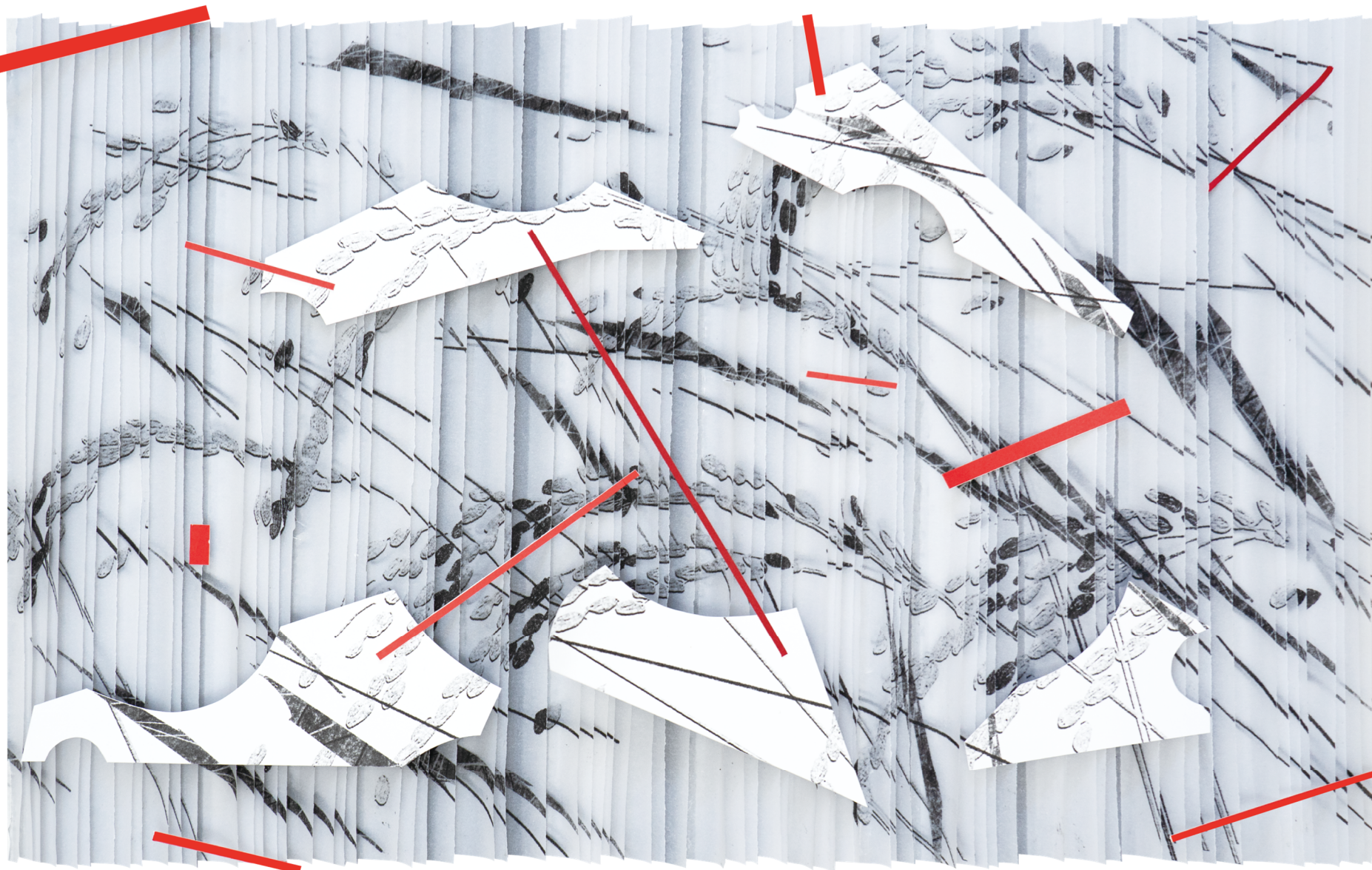


2024年度
決算の概要

2025年5月15日



ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO

みずほフィナンシャルグループ

〈みずほ〉とアート

〈みずほ〉は、東京藝術大学と連携し、「アートでもっと元気に」、「アートをもっと身近に」、「アートの力で変わりたい」をコンセプトに掲げ、ジェンダーフリーやウェルビーイングの実現、イノベーション創出などの社会的な課題の解決に貢献するとともに、経済だけでなくアートも文化も持続性ある豊かな社会を共創していくことを目指しています。

今回、東京藝術大学デザイン科の学生の方に、〈みずほ〉のパーパス「ともに挑む。ともに実る。」から得た着想を具現化していただきました。

株主・投資家の皆さま向けの決算資料の表紙にアート作品を掲載するのは、2023年11月を初の試みとし、今回が7作品目です。



作 者 **資延 美葵**

東京藝術大学 デザイン科 修士2年

作品名 **「進む」**

刻々と変わっていく大きな変化の時代、穂先は常に風を感じながら強くしなやかに揺れ動く。

時間の流れのなかで稲穂が揺れ動くさまと、掲げられた5つの取り組みのそれぞれが連携しつつ、次の流れへと進んでいく様子を表現した。

赤はパッションの赤、挑戦の色。そして人と人とをつなぐ赤。

「ともに挑む。ともに実る。」この10年間の時間を表現した。



FY24実績

- ✓ 非金利収支拡大や日銀による利上げ影響もあり着実な利益成長を実現、**連結業務純益・親会社株主純利益いずれも過去最高益を更新**
現中計の財務目標を一年前倒しで達成
- ✓ 将来に向けても、有価証券ポートフォリオ健全化や予防的な与信費用対応を行う等の適切な備えを実施

FY25見通し 中期財務目標

- ✓ 不透明な事業環境が見込まれるものの、**着実な利益成長を展望**
連結業務純益 : 1兆2,800億円(前年比+1,357億円)
親会社株主純利益 : 9,400億円(同+545億円)
- ✓ 足許環境を踏まえ、**ダウンサイドリスクにも目配せした事業運営を行う方針**
- ✓ 2027年度に向けた**新たな中期財務目標を設定**
東証基準ROE : 10%超 連結業務純益 : 1.4-1.6兆円程度

株主還元

- ✓ FY24配当実績 : 直近公表比+10円の140円/株(前年度比+35円)
- ✓ FY25配当予想 : 5期連続の増配となる145円/株(前年度比+5円)
- ✓ 自己株取得 : **1,000億円(上限)の自己株取得を決議**
- ✓ 株主還元方針を変更 :
「累進的な一株あたりの増配に加え、機動的な自己株式取得を実施」

決算の概要

(億円)	FY24	前年度比
1 連結粗利益 ^{*1}	① 29,656	+2,934
2 経費 ^{*2}	② △18,545	△1,726
3 連結業務純益 ^{*1}	③ 11,442	+1,384
4 うち顧客部門	9,168	+864 ^{*4}
5 うち市場部門	1,535	+252 ^{*4}
6 与信関係費用	④ △516	+547
7 株式等関係損益 ^{*3}	959	+412
8 経常利益	11,681	+2,540
9 特別損益	219 ^{*5}	△190
10 親会社株主純利益	⑤ 8,854	+2,064
(ご参考)		
11 連結ROE ^{*6}	⑥ 9.4%	+1.7%
12 東証基準ROE ^{*7}	8.5%	+1.5%
13 経費率 (2÷1)	62.5%	△0.4%

① 連結粗利益：

SCを中心に好調な非金利収益に加え、政策金利引き上げ効果も発現。有価証券ポートフォリオの健全化約△1,900億円を実施も大幅増益

② 経費：

インフレ等の環境要因はあるも、成長領域やガバナンス等の経営基盤への資源投下や適切な経費コントロールを継続

③ 連結業務純益：

トップラインの拡大を主因に前年度比113%の増益。過去最高益を更新

④ 与信関係費用：

国内外で戻入益を計上も、足元の不透明な環境等を踏まえたフォワード・ルッキング引当（△924億円）を実施、前年度比+547億円の着地

⑤ 親会社株主純利益：

前年度比130%にて着地し、修正後の業績見通し8,200億円を超過達成。過去最高益更新

⑥ 連結ROE：

利益成長等により前年度比1.7%pt良化。着実に資本効率向上

*1: ETF関係損益等452億円（前年度比+763億円）を含む *2: 臨時処理分等を除く *3: ETF関係損益等を除く *4: 前年度の計数をFY24管理会計ルールに組み替えて算出

*5: 退職給付信託返還益123億円（前年度比△403億円）を含む *6: その他有価証券評価差額金を除く *7: その他有価証券評価差額金を含む

連結業務純益・経費率

(億円)

- 経費率
- 連結業務純益*1

FY24
業績見通し
11,700

11,442

除く有価証券
ポートフォリオ健全化
達成率

113%

達成率
97%

62.5%

78.8%

6,725

68.0%

7,997

64.0%

8,531

62.7%

8,071

64.6%

10,058

62.9%

FY18 FY19 FY20 FY21 FY22 FY23 FY24

親会社株主純利益・連結ROE

(億円)

- 連結ROE*2
- 親会社株主純利益

9.4%

FY24
業績見通し
8,200

8,854

達成率
107%

1.2%

4,485

5.8%

4,710

5.9%

5,304

6.4%

5,555

6.6%

6,789

7.6%

FY18 FY19 FY20 FY21 FY22 FY23 FY24

*1: ETF関係損益等を含む *2: その他有価証券評価差額金を除く

カンパニー別業績

(億円)

グループ合算、速報値

	業務粗利益		経費		業務純益		当期純利益		ROE
	FY24	前年度比*1	FY24	前年度比*1	FY24	前年度比*1	FY24	前年度比*1	FY24
顧客部門	23,209	+2,192	△14,331	△1,468	9,168	+864	7,606	+1,788	9.4%
RBC	8,322	+830	△7,022	△507	1,405	+357	1,235	+726	6.3%
CIBC	6,367	+804	△2,395	△215	4,061	+610	4,046	+1,176	12.0%
GCIBC	7,922	+533	△4,530	△723	3,583	△211	2,315	△206	8.7%
AMC	597	+25	△384	△23	119	+107	10	+92	0.9%
市場部門（GMC）*2	4,991	+557	△3,456	△306	1,535	+252	1,052	+199	4.9%
うちバンキング*2	519	+54	△547	△78	△28	△24			
うちセールス & トレーディング	4,472	+503	△2,910	△228	1,563	+275			

*1: 前年度の計数をFY24管理会計ルールに組み替えて算出 *2: 2行合算のETF関係損益を含む

B/Sの概要*1（25年3月末）

総資産 283兆円 (+4.6)

貸出金

94 (+1.3)

有価証券

34 (△3.9)

日本国債	8.7 (△2.7)
外国債券	15.8 (+0.0)
日本株式	3.5 (△0.2)

その他

154 (+7.2)

現金・預け金	72.4 (△0.4)
うち日銀預け金*2	55.3 (△2.1)
買現先	28.1 (+7.5)

預金・譲渡性預金

173 (+1.7)

国内円貨*2	123.7 (△1.5)
うち個人	48.7 (+0.0)
うち法人	75.0 (△1.5)
国内外貨*2	3.5 (+0.4)
海外*3	45.8 (+2.8)

その他

99 (+2.7)

純資産

10 (+0.2)

うち外貨建て*4

- 貸出金を顧客預金と社債・通貨スワップ等の安定的な中長期調達でカバー

5,227億ドル (+66)

貸出金*5

2,518 (+8)

有価証券

1,009 (△4)

その他*6

1,699 (+62)

顧客預金*5

1,982 (△10)

国内+海外日系	約50%
海外非日系	約50%
米州	約20%
EMEA	約10%
APAC	約20%

中長期調達*7

937 (△119)

市場性調達*8

1,513 (△58)

CD・CP

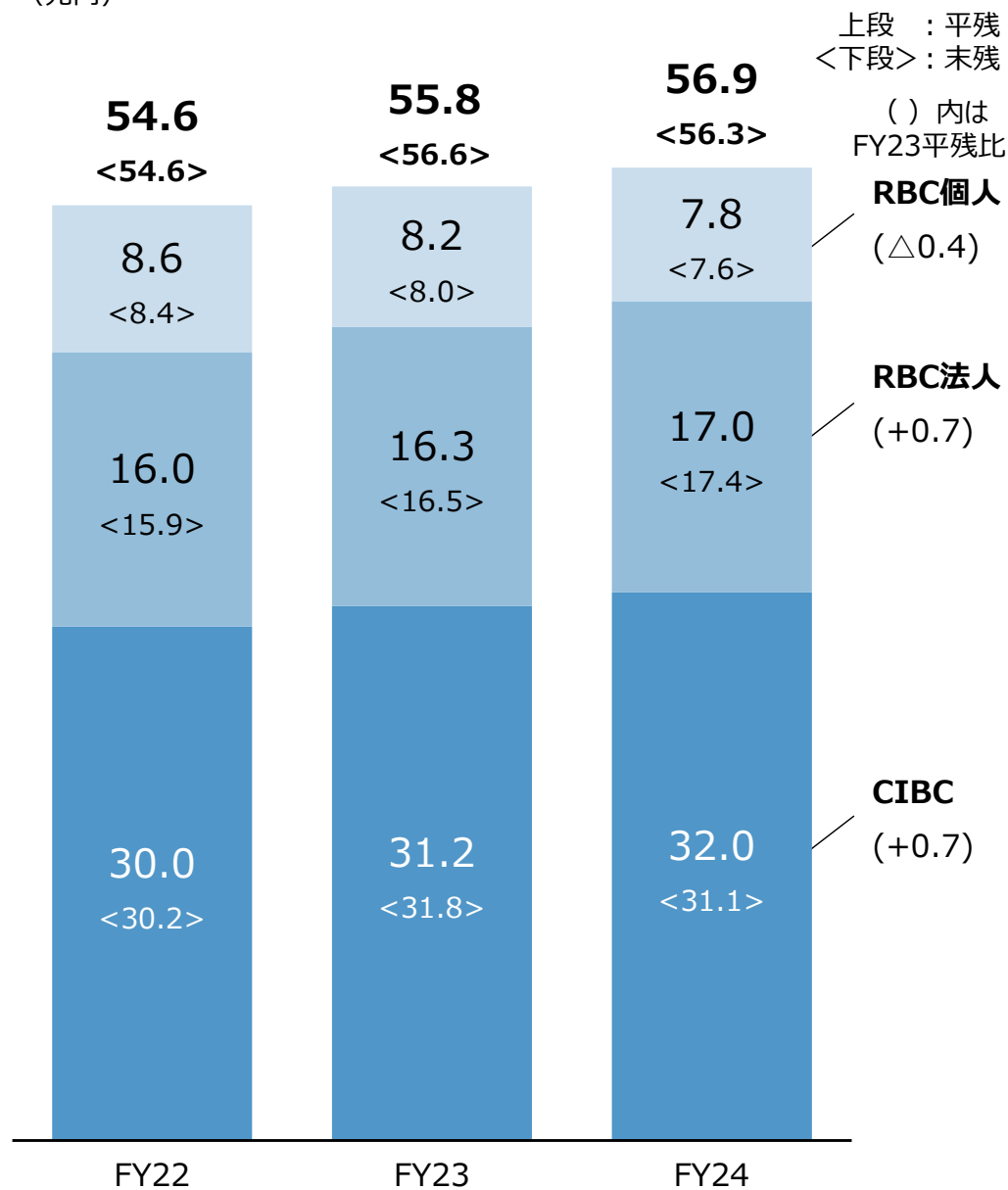
795 (+254)

*1: () は24/3末対比 *2: 2行合算 *3: 海外支店、その他海外子会社等 *4: BK+TB、FY24管理会計ルール *5: 中国・米国・オランダ・インドネシア・マレーシア・ロシア・ブラジル・メキシコ現地法人、国内を含む

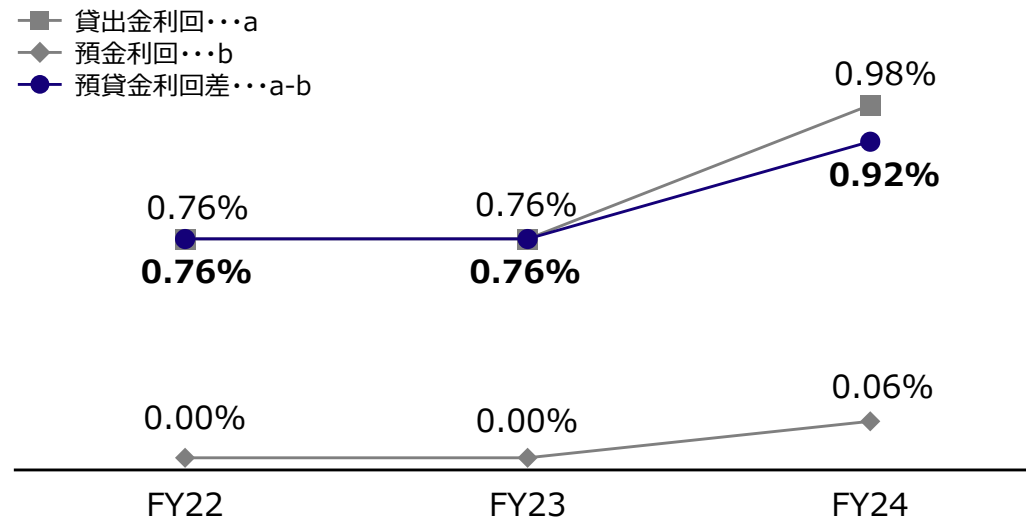
*6: 中銀預け金等 *7: 社債、通貨スワップ等 *8: レポ、インターバンク、中銀預金等

国内貸出金*1

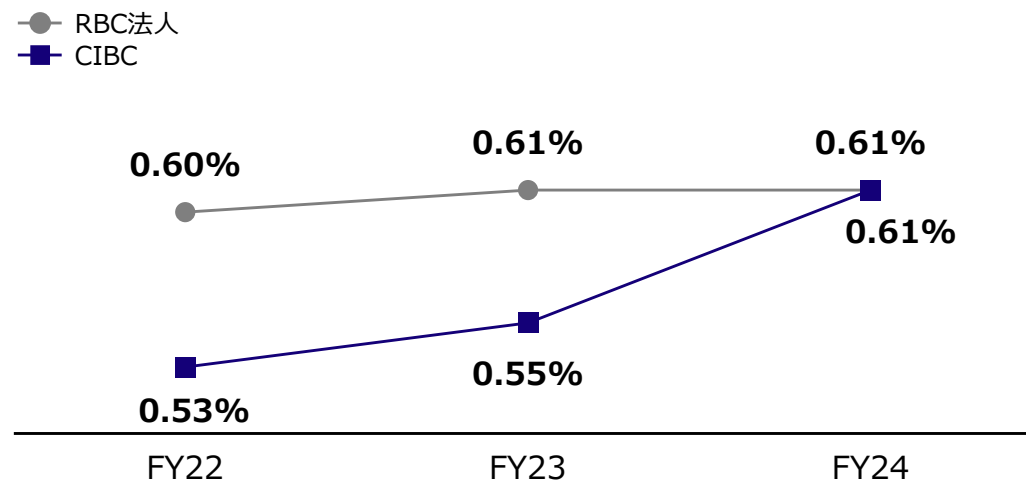
(兆円)



預貸金利回差*2



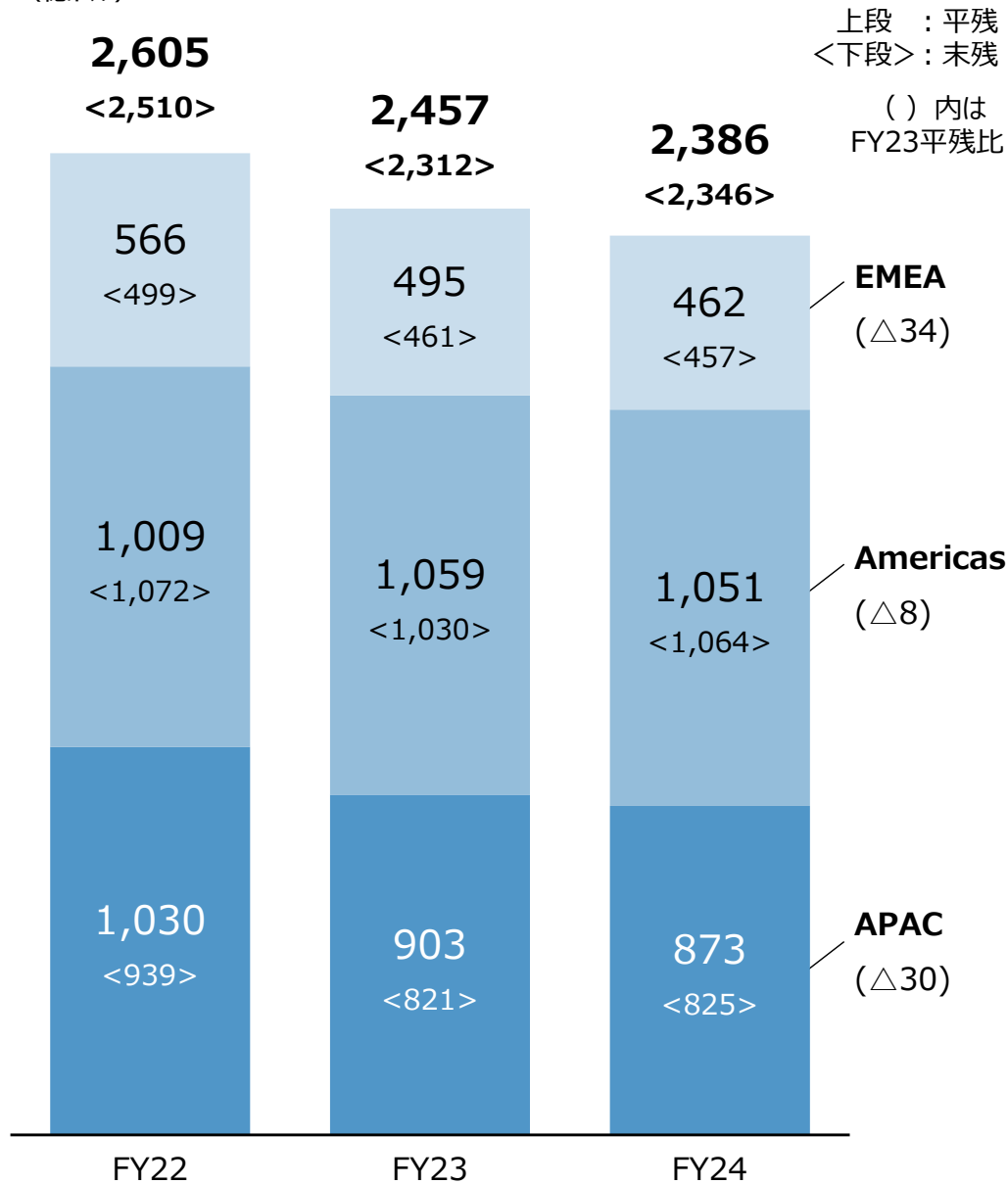
貸出金スプレッド



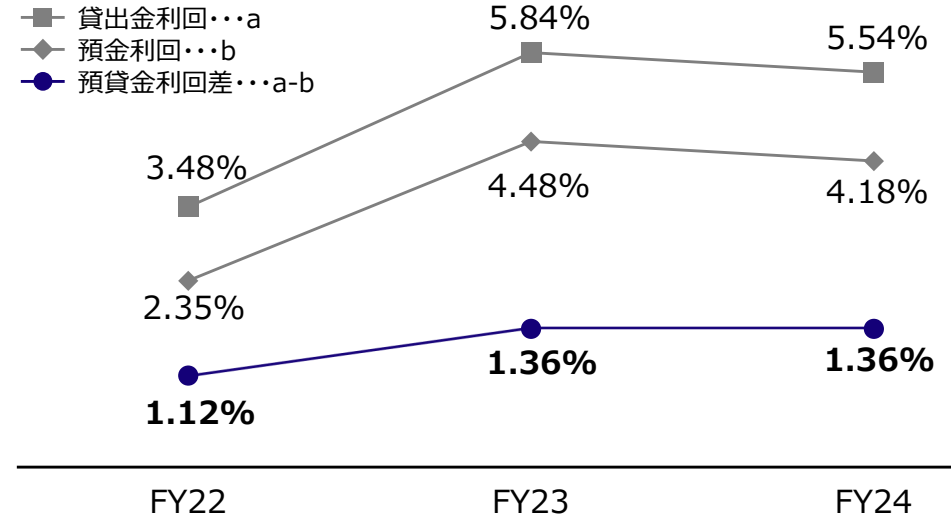
*1: BK+TB、FY24管理会計ルール（FY22～FY23は遡及修正）、グループ内貸出金・政府等向け貸出金を除く *2: 2行合算、金融機関（FGを含む）・政府等向け貸出金を除く、国内業務部門

海外貸出金*1

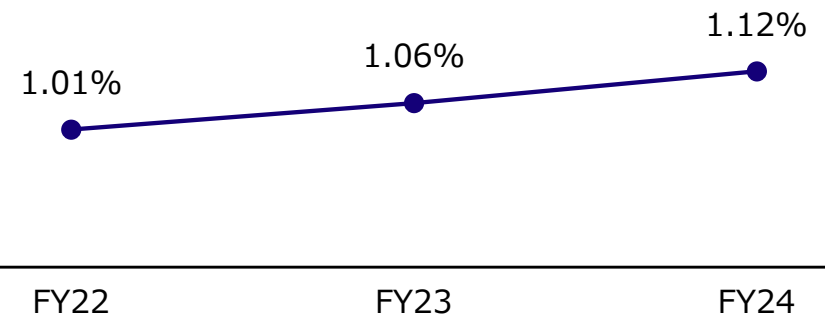
(億ドル)



預貸金利回差*2

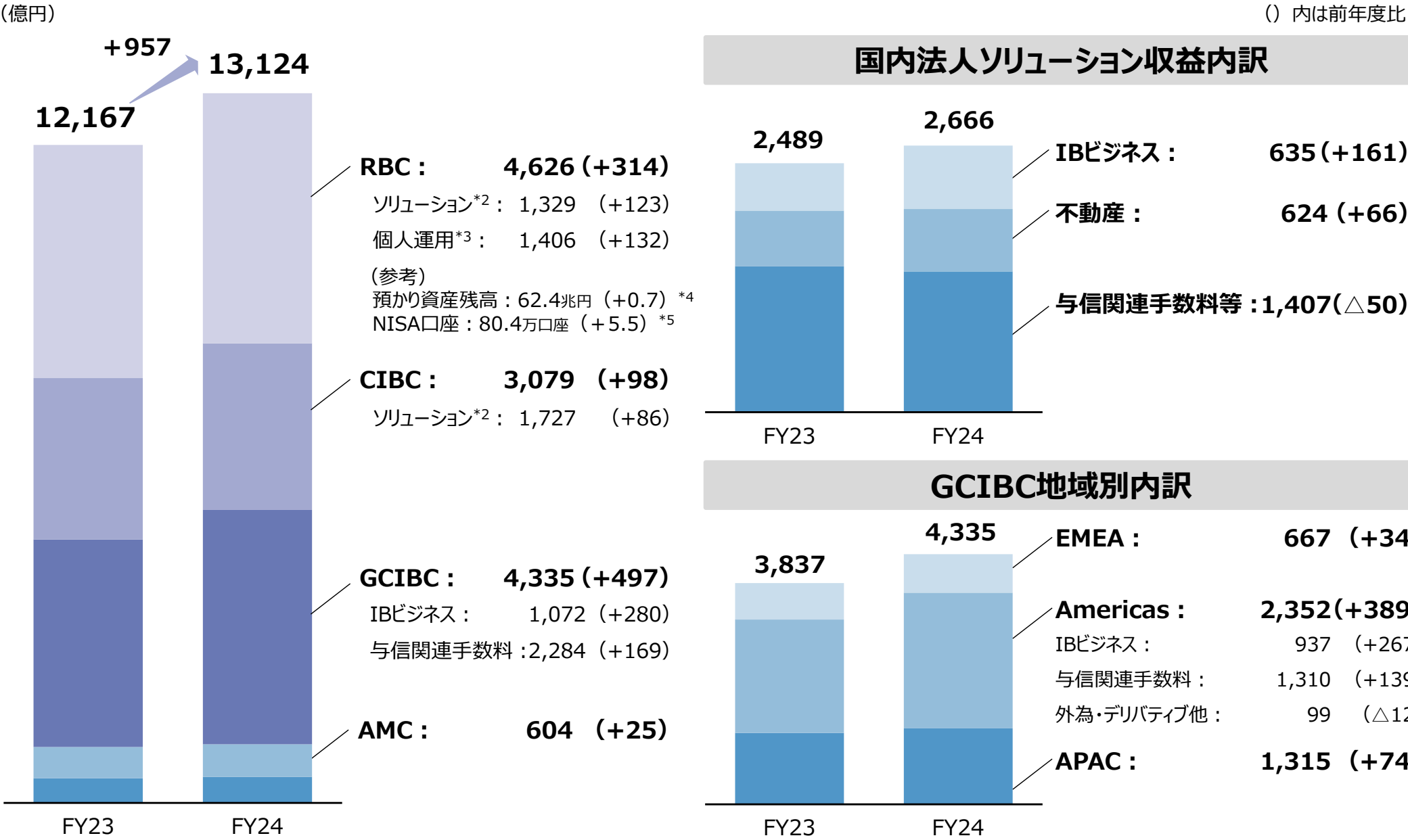


貸出金スプレッド



*1: BK (含む中国、米国、オランダ、インドネシア、マレーシア、ロシア、ブラジル、メキシコ現地法人)、FY24管理会計ルール (FY22~23は遡及修正)、グループ内貸出金を除く *2: BK、国際業務部門

非金利ビジネス*1



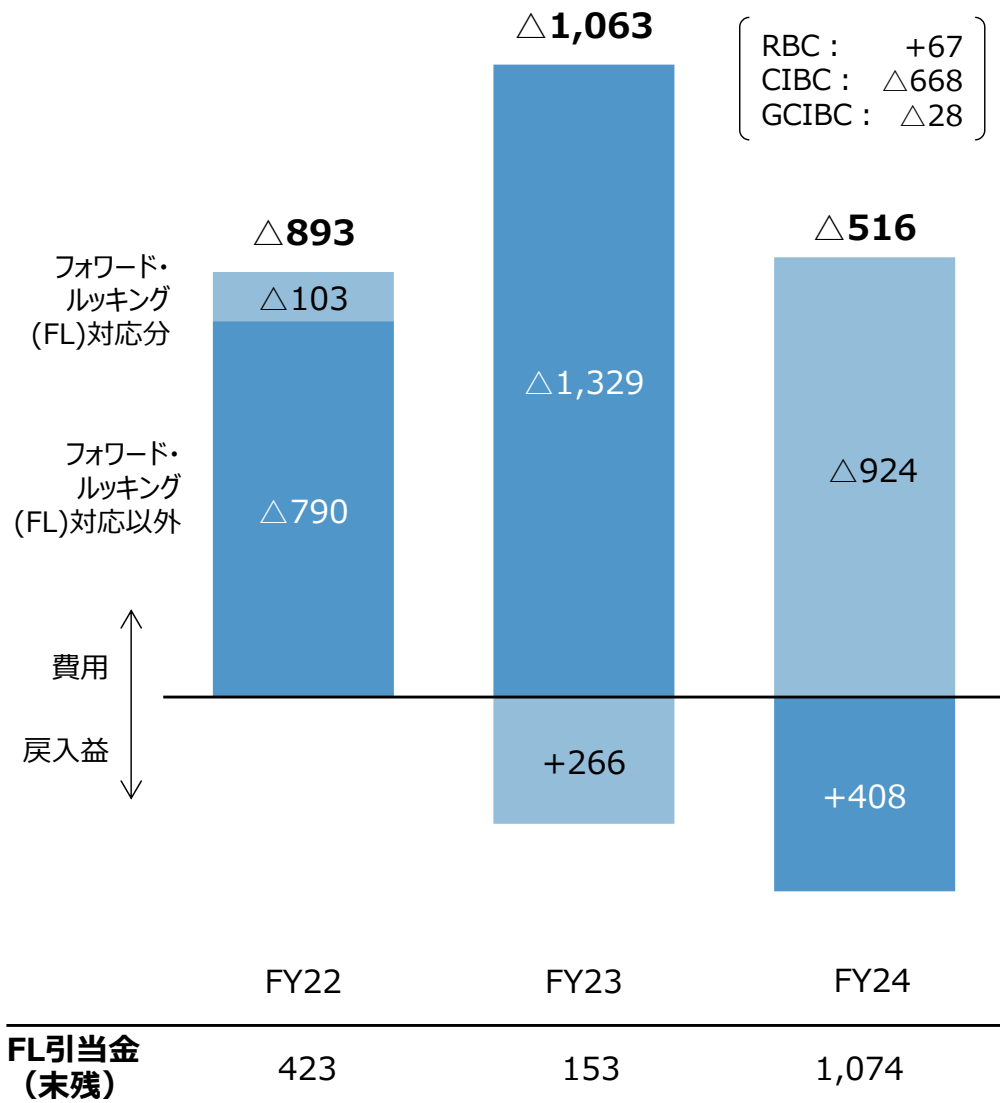
*1: FY24管理会計ルール、過年度計数を遡及修正。変更前の計数は、FY23: 11,789億円 *2: 投資銀行業務関連手数料、不動産仲介手数料を含む *3: BK投信・保険+SC個人セグメント、PBセグメント
*4: SCリテール事業法人部門と2行合算（保険、投資信託（除くMMF）、外貨預金）の合計 *5: BK+SC

アセットクオリティ

与信関係費用

連結

(億円)



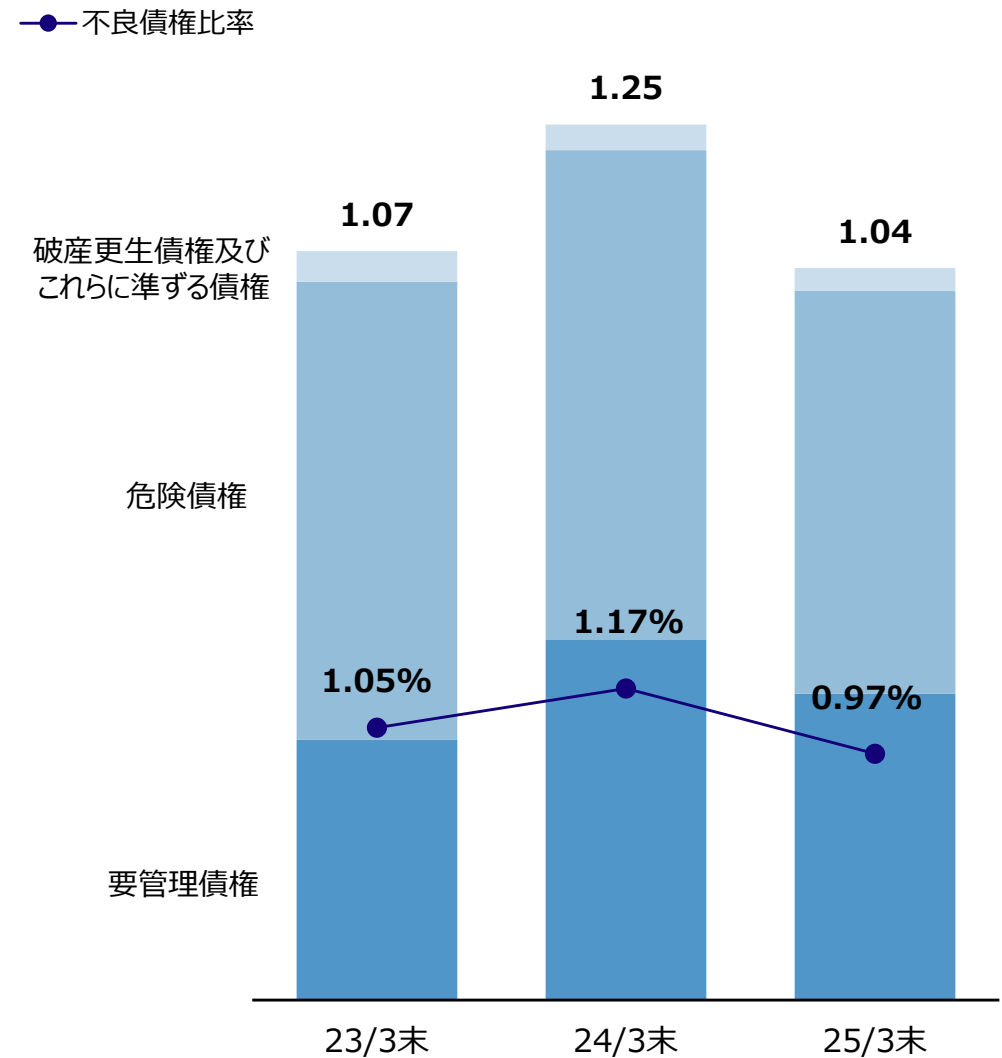
* 信託勘定を含む



銀行法及び再生法に基づく債権*

連結

(兆円)



有価証券ポートフォリオ*1

その他有価証券

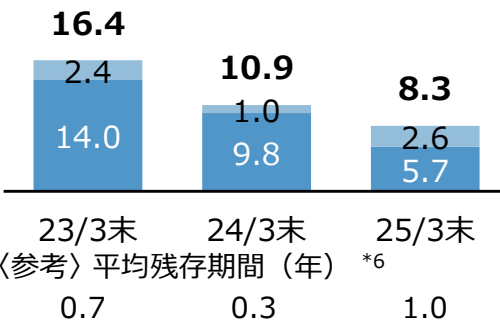
連結

(億円)	取得原価		評価差額*2	
	25/3末	24/3末比	25/3末	24/3末比
1 合計	270,710	△43,335	12,438	△2,115
2 株式	8,174	△995	17,485	△3,846
3 債券	113,304	△30,644	△786	△441
4 うち国債	83,891	△25,790	△176	△179
5 外国債券	125,014	△5,035	△3,423	+1,518
6 うち米国債*3	79,015	△6,715	△3,097	+1,513
7 その他	24,216	△6,660	△836	+653
8 バアファンド*4	0	△3,464	0	+1,369
9 投資信託等	24,216	△3,196	△836	△716

日本国債残高*5

(兆円)

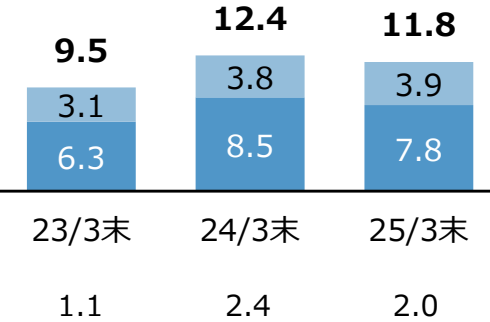
■ 中長期債
■ 短期債



外国債券残高*5

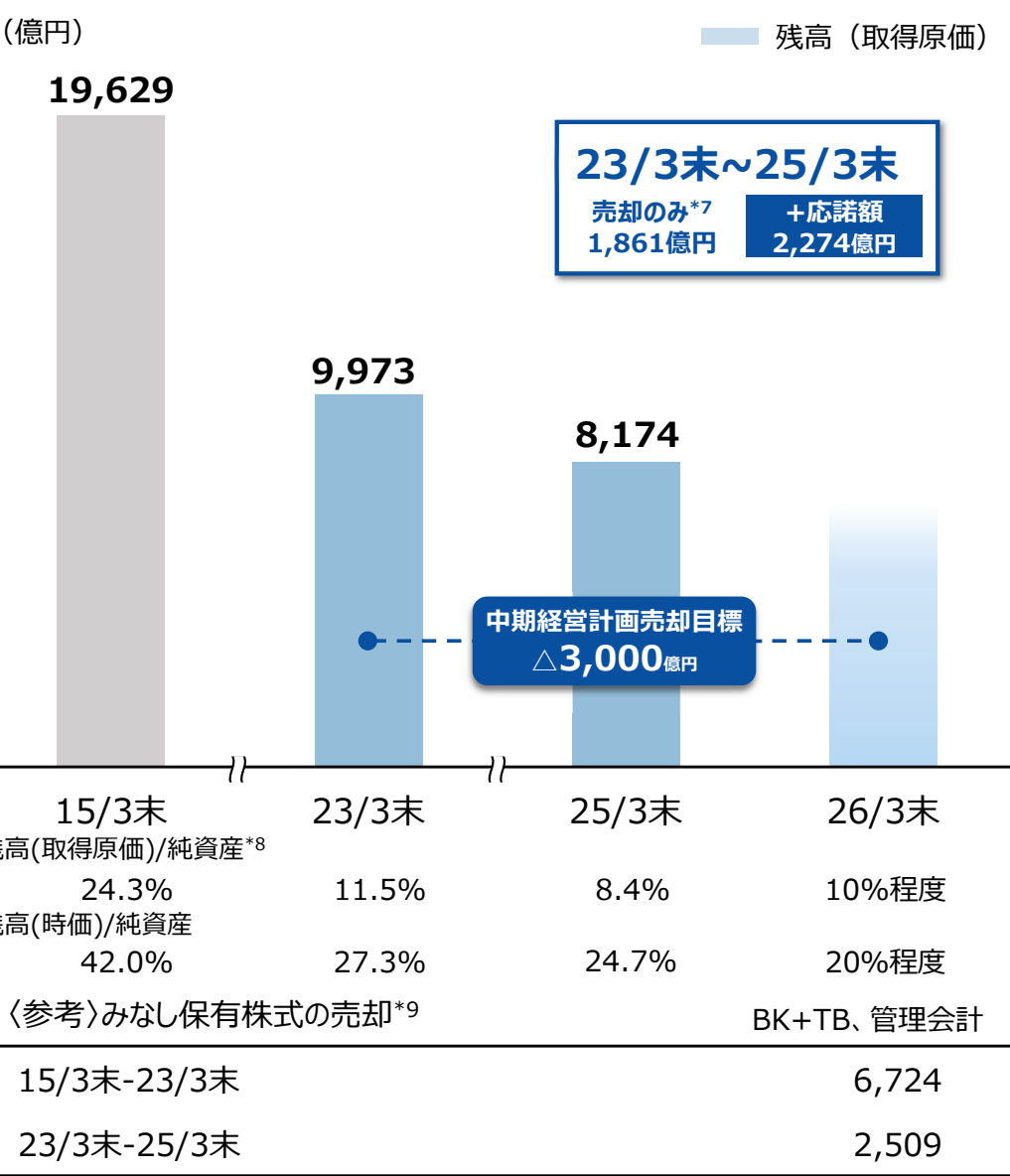
(兆円)

■ その他
■ 米国債*3



株式残高

連結



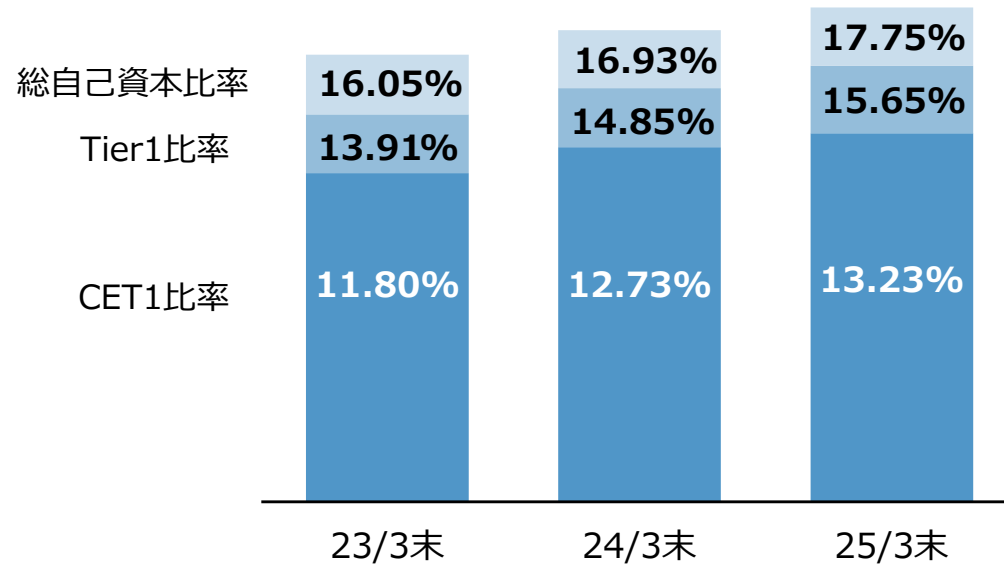
*1: その他有価証券で時価のあるもの、組合出資分を除く *2: 純資産直入処理対象分。繰延ヘッジ会計適用分のネット繰延損益を勘案 *3: 米国債、GSE債 *4: 株式含み益の固定化を目的とするヘッジ取引分
*5: 2行合算、取得原価（当初開示した25/3末の日本国債残高の計数に一部誤りがありましたので、2025年5月19日に修正して表示しています。） *6: 内部管理ベース、ヘッジ考慮後
*7: 除く退職給付信託からの返還等61億円 *8: その他有価証券評価差額金を除く *9: 一部、BK・TBの資産に計上されている金額を含む、時価

自己資本の状況

自己資本比率

連結

(億円)



総自己資本	113,069	123,146	127,557
Tier1資本	98,033	108,018	112,482
CET1資本*1	83,155	92,599	95,062
AT1資本*2	14,878	15,418	17,419
Tier2資本	15,035	15,127	15,075
リスクアセット	704,341	727,202	718,444
総エクスポージャー	2,194,411	2,293,768	2,355,438

*1: 普通株式等Tier1資本 *2: その他Tier1資本

その他規制比率

連結

	23/3末	24/3末	25/3末
レバレッジ比率	4.46%	4.70%	4.77%
外部TLAC比率			
リスクアセットベース	24.02%	25.35%	26.86%
総エクスポージャーベース	8.85%	9.17%	9.29%

〈参考〉	23/3末	24/3末	25/3末
CET1比率（完全実施ベース）	9.9%	10.5%	11.1%
同（その他有価証券評価差額金を除く）	9.5%	9.8%	10.3%

2025年度 業績見通し・株主還元・中期財務目標

業績見通し

連結

(億円)

	FY24	FY25	
	実績	見通し	前年度比
連結業務純益*1	11,442	12,800	+1,357
与信関係費用	△516	△1,400	△883
株式等関係損益*2	959	1,900	+940
経常利益	11,681	12,900	+1,218
親会社株主純利益	8,854	9,400	+545

【金融指標の前提】 国内政策金利：0.5%、日経平均株価：37,000円、ドル円：140円

中期財務目標

	FY27
東証基準ROE	10%超
連結業務純益*1	1.4-1.6兆円程度

*1: ETF関係損益等を含む *2: ETF関係損益等を除く

株主還元

一株あたり配当金

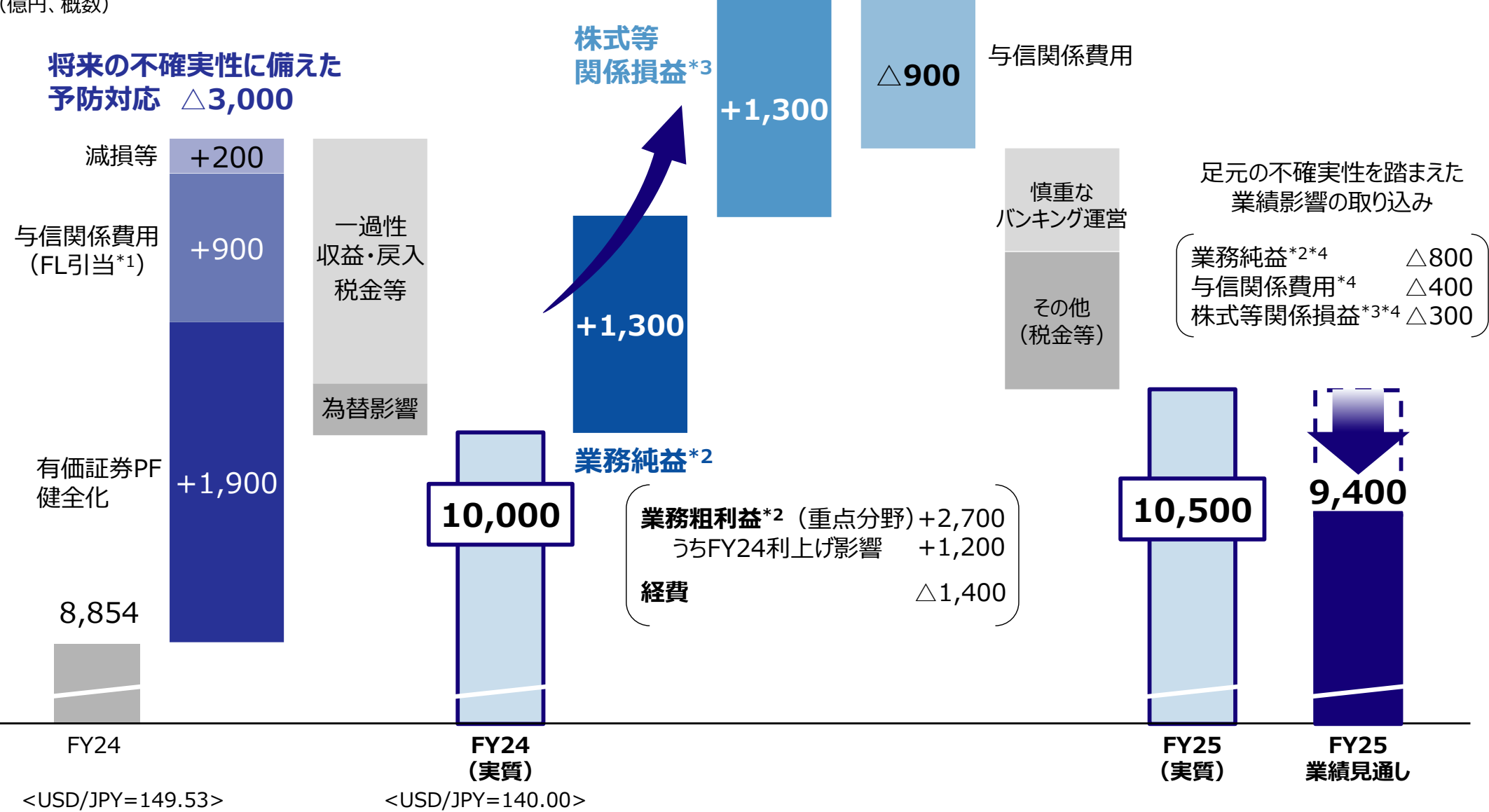
	FY24	FY25	
	実績	予想	前年度比
中間配当金	65.0円	72.5円	+7.5円
期末配当金	75.0円	72.5円	△2.5円
年間配当金	140.0円	145.0円	+5.0円

- FY24年間配当金実績：
直近公表対比+10円の140円（前年度比+35円）
- FY25年間配当金予想：145円（前年度比+5円）
- 1,000億円を上限とする自己株式取得を決議。
取得株式は全株消却予定
- 株主還元方針を変更：
「累進的な一株当たりの増配に加え、機動的な自己株式取得を実施」

2025年度 業績見通し（親会社株主純利益）

- 2025年度は、引き続きビジネスの伸長を土台に、実質ベースでは10,500億円程度と十分な増益となる水準
- 但し足元の不確実性を踏まえ保守的に業績見通しを策定。環境好転等の状況に応じ業績見通しは適宜見直し

（億円、概数）



*1: フォワード・ルッキング引当 *2: ETF関係損益等を含む *3: ETF関係損益等を除く *4: 税前

新たな株主還元方針

株主還元方針

今次改定

累進的な一株当たりの増配に加え、機動的な自己株式取得を実施

配当 : 安定的な収益基盤の着実な成長に基づき、**毎期5円を目安に増配**を実施

自己株式取得 : 業績と資本の状況、株価水準、成長投資機会等を勘案しつつ、**総還元性向 50%以上を目安**に決定

従来
方針

累進的な配当を基本とし、自己株式取得は機動的に実施

配当 : 安定的な収益基盤の着実な成長に基づき、配当性向40%を目安に決定

自己株式取得 : 業績と資本の状況、株価水準、成長投資機会等を勘案して決定

2025年度 株主還元予想

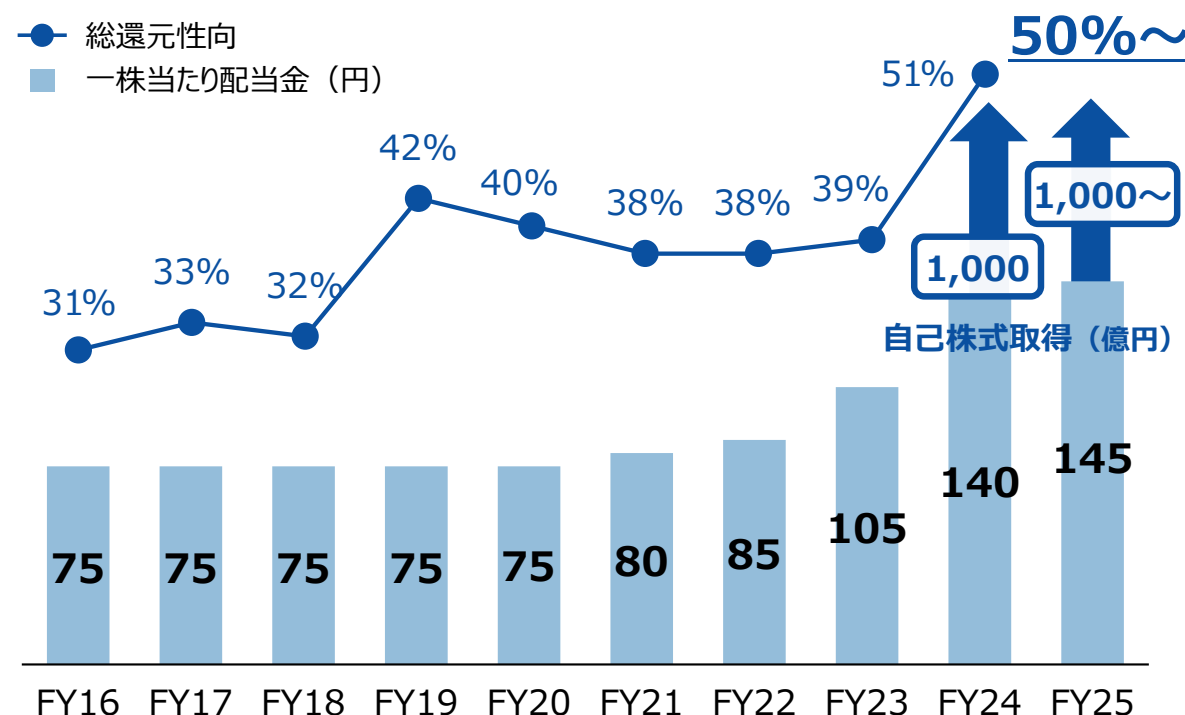
1株当たり配当金 : **145円** (前年度比 +5円)

中間 : 72.5円、 期末 : 72.5円

自己株式取得 : **1,000億円**

総還元性向:約**50%**

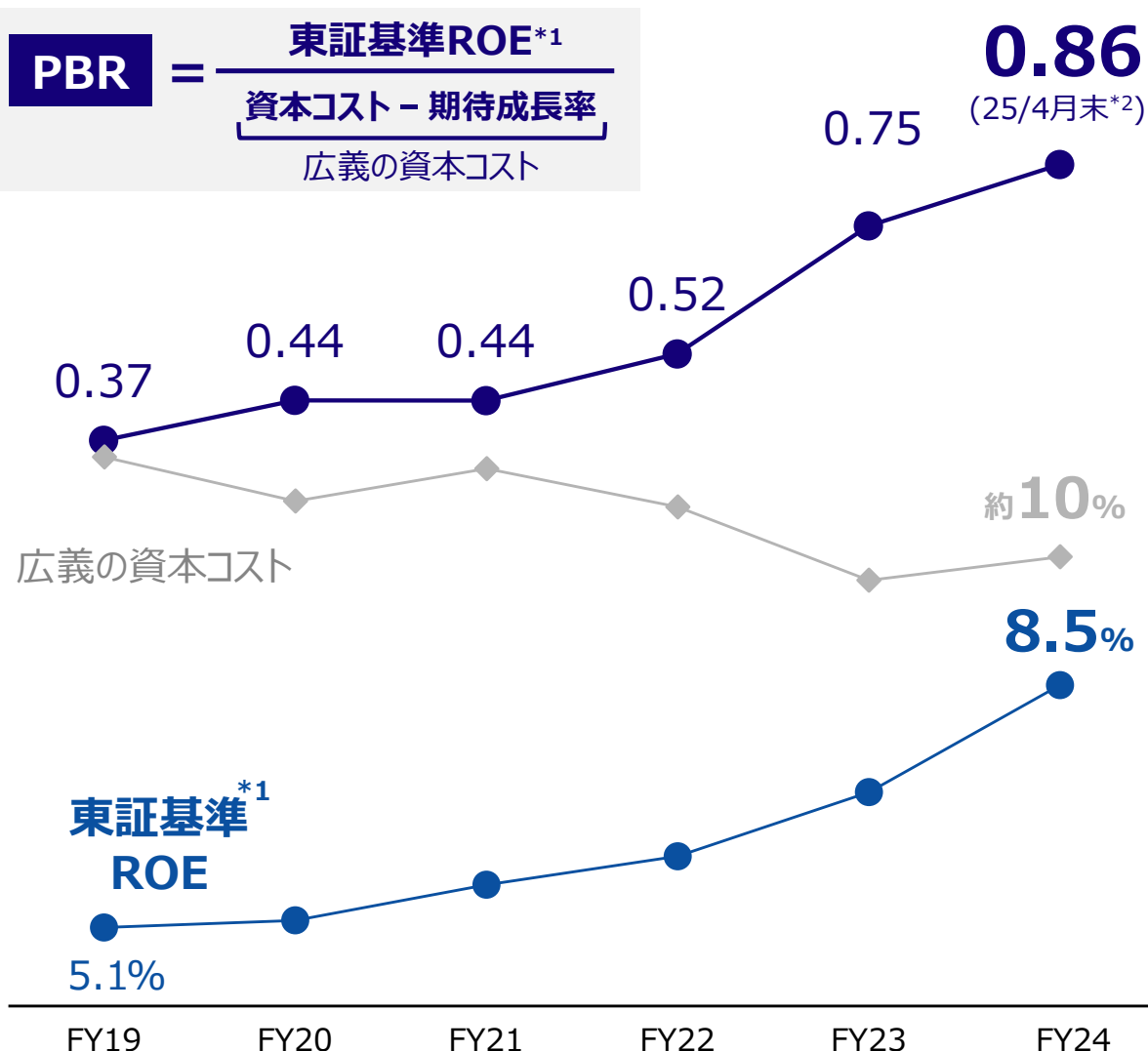
業績と資本の状況、株価水準、成長投資機会等を
勘案しつつ、追加還元（自己株式取得）を検討



PBR改善に向けた進捗状況

■ PBRは1倍に未達も、着実な利益成長と規律ある財務運営によりPBR・ROEは向上

PBR・ROEの推移



PBR改善に向けた取り組み

ROE向上

- ・ 着実な利益成長の実現
- ・ アセット採算性向上
- ・ 効果的な資本活用

EPS
向上
・
CET1比率
コントロール

資本コスト抑制

- ・ 経費率コントロール
- ・ 与信関係費用の抑制
- ・ 収益多様化
- ・ 相互補完性の向上

ボラティリティ
抑制

- ・ サステナビリティへの取り組み
- ・ 経営への信認向上
- ・ 日本経済への働きかけ

期待醸成

*1: 自己資本当期純利益率。その他有価証券評価差額金を含む。直近12ヵ月 *2: 25/4月末時点株価（出所）Bloomberg

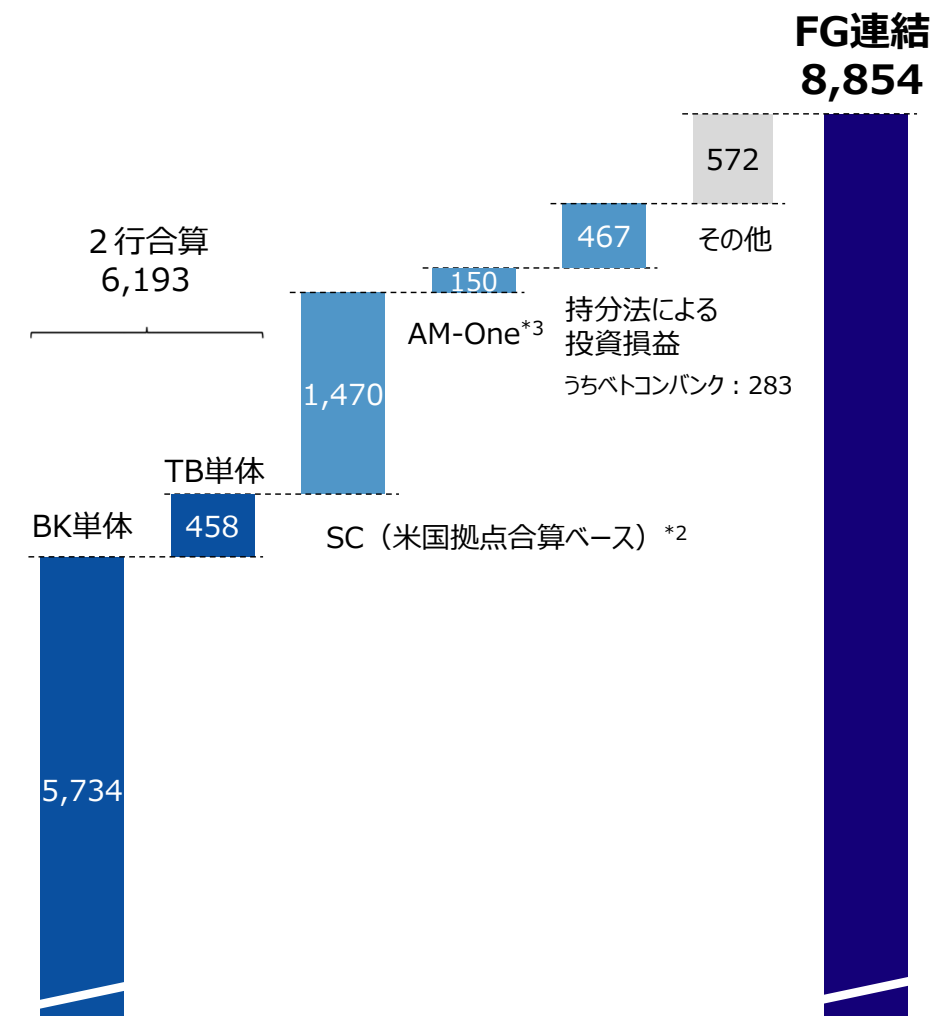
グループ会社別業績

(億円)

業務純益 ^{*1}	FY23	FY24	前年度比
BK単体	6,240	6,901	+660
TB単体	267	467	+199
SC（米国拠点合算ベース） ^{*2}	1,822	2,147	+324
AM-One ^{*3}	206	228	+22
持分法による投資損益	262	467	+205
その他	1,258	1,229	△28
FG連結	10,058	11,442	+1,384

当期純利益 ^{*1}			
BK単体	3,721	5,734	+2,012
TB単体	294	458	+164
SC（米国拠点合算ベース） ^{*2}	1,627	1,470	△157
AM-One ^{*3}	132	150	+17
持分法による投資損益	262	467	+205
その他	751	572	△178
FG連結	6,789	8,854	+2,064

当期純利益^{*1}



^{*1}: ETF関係損益等を含む。連結調整前の概数 ^{*2}: 業務純益はSC連結計数に、SC連結対象会社でないMSUSA等の米国拠点の計数を単純合算したもの。当期純利益は同米国拠点を含んだ社内管理ベースの計数。米国拠点の計数は業務純益1,189億円、当期純利益877億円 ^{*3}: 連結、のれん等償却を除く

本資料には、事業戦略及び数値目標等の将来の見通しに関する記述が含まれております。こうした記述は、本資料の作成時点において、入手可能な情報並びに将来の不確実な要因に係る仮定に基づく当社の認識を反映したものであり、将来実現する保証はなく、実際の結果と大きく異なる可能性があります。

当社の財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、決算短信、有価証券報告書、統合報告書、Form 20-F等、当社が公表いたしました各種資料のうち最新のものを参照ください。

組織の略称

FG ：	みずほフィナンシャルグループ	RBC ：	リテール・事業法人カンパニー
BK ：	みずほ銀行	CIBC ：	コーポレート&インベストメントバンキングカンパニー
TB ：	みずほ信託銀行	GCIBC ：	グローバルコーポレート&インベストメント
SC ：	みずほ証券		バンキングカンパニー
MSUSA ：	米国みずほ証券	GMC ：	グローバルマーケットカンパニー
AM-One ：	アセットマネジメントOne	AMC ：	アセットマネジメントカンパニー

為替レート

■ 管理会計（FY24）		■ 財務会計（期末TTM）		
	計画レート		24/3末	25/3末
USD/JPY	135.00	USD/JPY	151.40	149.53
EUR/JPY	143.44	EUR/JPY	163.28	162.03

計数の定義

財務会計

連結業務純益	： 連結粗利益－経費（除く臨時処理分）＋持分法による投資損益等連結調整
ETF関係損益等	： ETF関係損益（2行合算）＋営業有価証券等損益（SC連結）
経費（除く臨時処理分等）	： 経費（除く臨時処理分）－のれん等償却
経費率	： 経費（除く臨時処理分等）÷（連結粗利益＋ETF関係損益等）
親会社株主純利益	： 親会社株主に帰属する当期純利益
2行合算	： BK単体＋TB単体
普通株式等Tier1比率（その他有価証券評価差額金を除く）	： ヘッジ取引による株式含み益の一部固定化効果を含む、内部管理ベース [分子] その他有価証券評価差額金およびその見合いの繰延ヘッジ損益を控除 [分母] その他有価証券評価差額金（株式）見合いのリスク・アセットを控除

管理会計

顧客部門	： RBC、CIBC、GCIBC、AMCの合計
市場部門	： GMC
グループ合算	： BK、TB、SC、および主要子会社等の合算
カンパニー別業務純益	： 業務粗利益＋ETF関係損益－経費（除く臨時処理分等）＋持分法による投資損益－のれん等償却
内部リスク資本 ：	： 規制上のリスク・アセット、バンキング勘定の金利リスク等に基づき算出されたリスク資本。RBC・CIBC・GCIBCについては、完全実施ベースを使用。速報値
カンパニー別ROE ：	： 当期純利益÷各カンパニーの内部リスク資本